

(3) 人口減少が進展するなか将来必要な対策

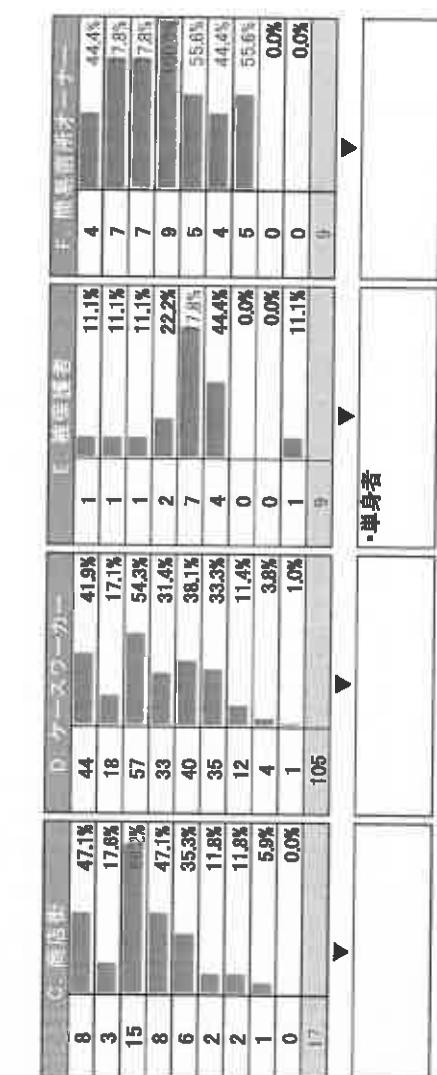
<単一回答>		A. 町会・住民		B. 労働者		C. 商店街		D. ケースワーカー	
①人を増やす	34	48.5%	71	3.96%	17	30.71%	105	54.4%	9
②増えなくてよい	4	5.71%	21	18.92%	2	7.14%	16	9.8%	2
③わからない	9	12.86%	18	16.22%	6	21.43%	33	20.2%	5
無回答	23	32.86%	1	0.90%	3	10.72%	9	5.6%	0
有効回答数	70		111		28		163		16

(①人を増やすと回答した方)どのよな人を増やせばよいか

<複数回答>		A. 町会・住民		B. 労働者		C. 商店街		D. ケースワーカー	
①住む人	21	61.8%	21	29.6%	8	47.1%	44	41.9%	1
②移り住む人	1	2.9%	29	40.8%	3	17.6%	18	17.1%	1
③このまちで働く住民(住む人)	8	23.5%	37	52.1%	15	57%	57	54.3%	1
④児童・訪問客	2	5.9%	15	21.1%	8	47.1%	33	31.4%	2
⑤子育て世帯	22	64.7%	15	21.1%	6	35.3%	40	38.1%	7
⑥学生や若者	19	55.9%	14	19.7%	2	11.8%	35	33.3%	4
⑦多様な労働者	2	5.9%	15	21.1%	2	11.8%	12	11.4%	4
⑧外国人	1	2.9%	11	15.5%	1	5.9%	4	3.8%	0
⑨その他	1	2.9%	2	2.8%	0	0.6%	1	1.0%	1
有効回答数	34		111		17		105		9

▼
・高齢者住宅
・行き場のない人
・多様な人のバランスが理想
(不可能だが)

▼
その他の内容



- ・人口減少が大きく進展する中、全ての属性で「人を増やす」ことの評価が高い。

- ・町会・住民、被保護者は、「子育て世帯」「学生や若者」の増加を期待している。

- ・労働者、商店街、ケースワーカー、簡易宿所オーナーは、このまちで働く住民(住む人)の増加を期待している結果となった。

- ▶ 「若い世代」と「まちで働く人」の増加する手立てや手法を考えていくことが将来イメージを共有するうえで重要なキーワードとなっている。

(② 増やさなくてよいと回答した方)このまちの人口を増やさなくて良い理由【自由記述】

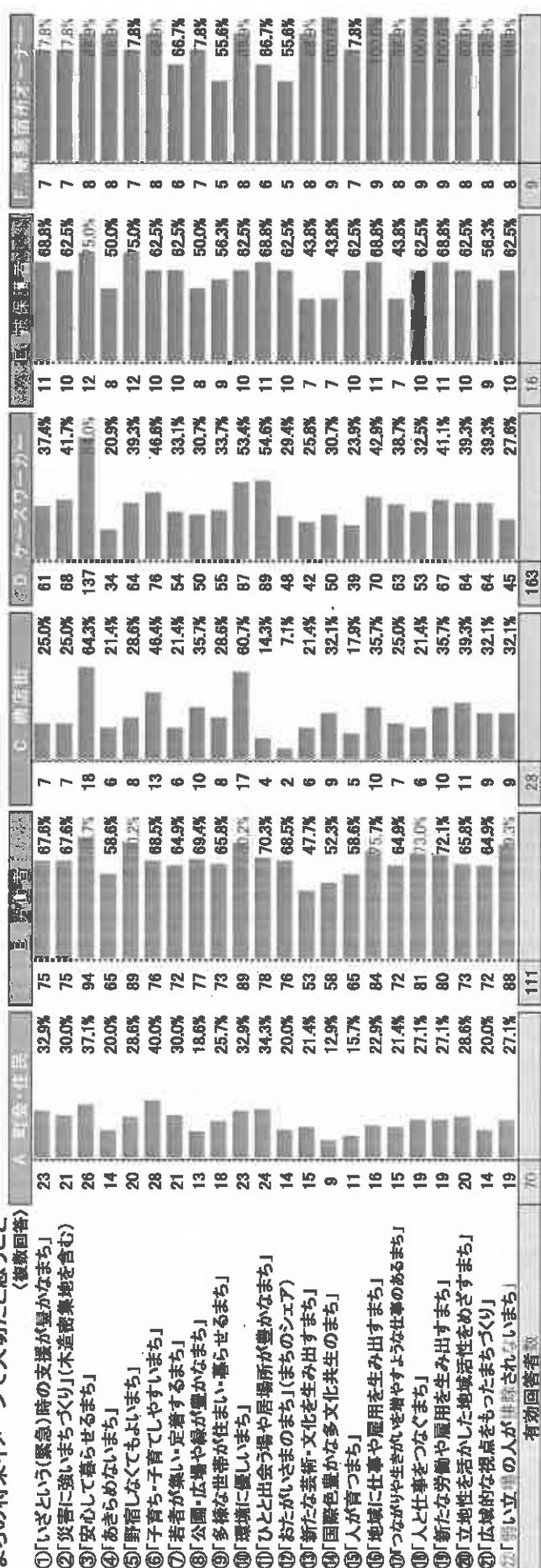
A. 町会・住民		今のままでよい (自然減、増やせない) 治安 他の対策を進める	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少は日本中で起こっている。今までが多すぎた ・どこに住むかは自由だから ・並用が増えそうで心配 ・まずは現在住んでいる人の根本的見直しが必要
B. 労働者		今のままでよい (自然減、増やせない) 被保護者が増加する	<p>どうでもいい</p> <p>・ピンとこない</p> <p>・自分にはあまり興味ないから</p> <p>・勝手に入ってくる人は入ってくる</p> <p>・深い理由はない</p> <p>・今が多すぎるから</p> <p>・現在のまま人が減ってきている。増えたなら増えてもよいが無理に増やす必要はない</p> <p>・仕事も少なく、これ以上増えても仕方ない</p> <p>・増ええるとトラブル等でややしくなるかもしれない</p> <p>・人が減ると仕事をつきやすくなる</p> <p>・あまり増えすぎても仕方がない</p> <p>・今が普通くらいなので</p> <p>・今の現状で慣れない</p> <p>・無理に増やさなくてもよいと思う</p> <p>・他の地域から生活保護目的で来る人たちがいるから</p> <p>・治安の悪さが際立つ</p> <p>・治安が良くなつてほしいが、まちの中で喧嘩が屋間からある</p> <p>・一般人に起き回されたくない。労働者と一般の人が相容れるのは嬉しいのでは</p> <p>・外国人とは感性が合わず彼らが来だしてやりにくくなるところがある</p> <p>・人が増えるならほかの地域のほうがいいと思う</p> <p>・イメージがまだ悪い</p> <p>・今のまちを見て、ここに入つてこようという人はいないと思うので、減っているのはわかる</p> <p>・被保護者が多すぎるのは問題はない、</p>
C. その他		その他(分類不可)	

C. 商店街	被保護者が増加する 治安	<ul style="list-style-type: none"> ・被保護者が増えるだけで意味なし ・外国人は言葉やマナーを覚えてから「解らない」でなんでもしません ・外国人流入者の悪化 <p>高齢者の多いまちは衰退の一途をたどることが目に見えるため対策しても意味がない</p> <p>自然と世代交代するのに任せるのが良い</p> <p>自然に任せのが良いと思います</p> <p>自然の流れに抵抗るのは、相当のパワーと理由が必要</p> <p>住居環境が向上しても人を増やす余裕はないかもしれません</p> <p>人口減少は日本全体の流れである</p> <p>外国人や他都道府県の住人が多くなると治安が悪化する可能性がある</p> <p>必ずしも人を増やすことがいいとは思いません</p> <p>再開年を進める</p> <p>・軽ける骨を増やすと自然に人も増ええると思う</p> <p>他の対策を進める</p> <p>安全・安心</p> <p>・まちの整備、建物の老朽化が進んでいるため</p> <p>・まちの人も老朽化している</p> <p>治安</p> <p>・覚せい剤、不法ドラッグが蔓延する可能性があるから</p> <p>・子育て世代の誘致などしてどうするのでしょうか</p>
D. ケースワーク		
E. 被保護者	地域イメージ 治安	<ul style="list-style-type: none"> ・まちのイメージが悪い ・人が増えるとヤクザが増えて治安が悪くなる。中国人が多い、なんとかしてほしい
F. 業界構造オーナー		-

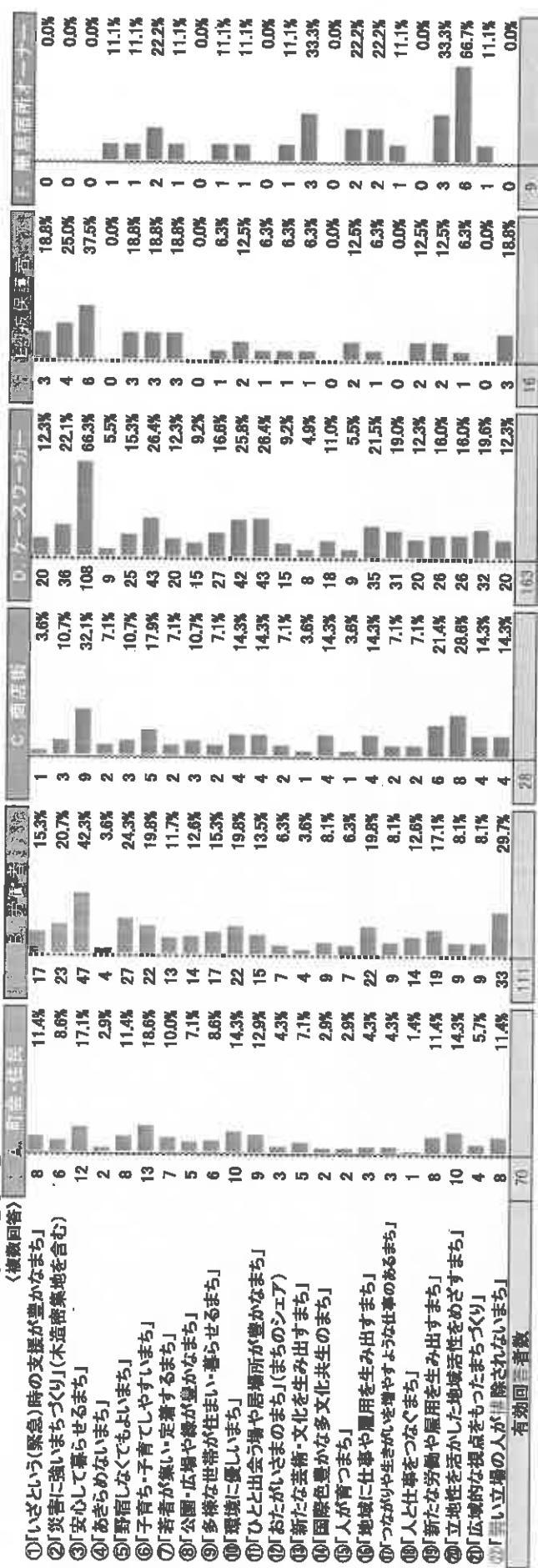
- ・人口増加を望まない意見として、「今までよい」や「無関心」「仕事が無い」など消極的な内容が多い。
- ・また、新たな流入者による「安全安心」や「治安」への影響を危惧する意見もある。

(4) まちの将来イメージ(5~10年後)

まちの将来イメージで大切なと思うこと

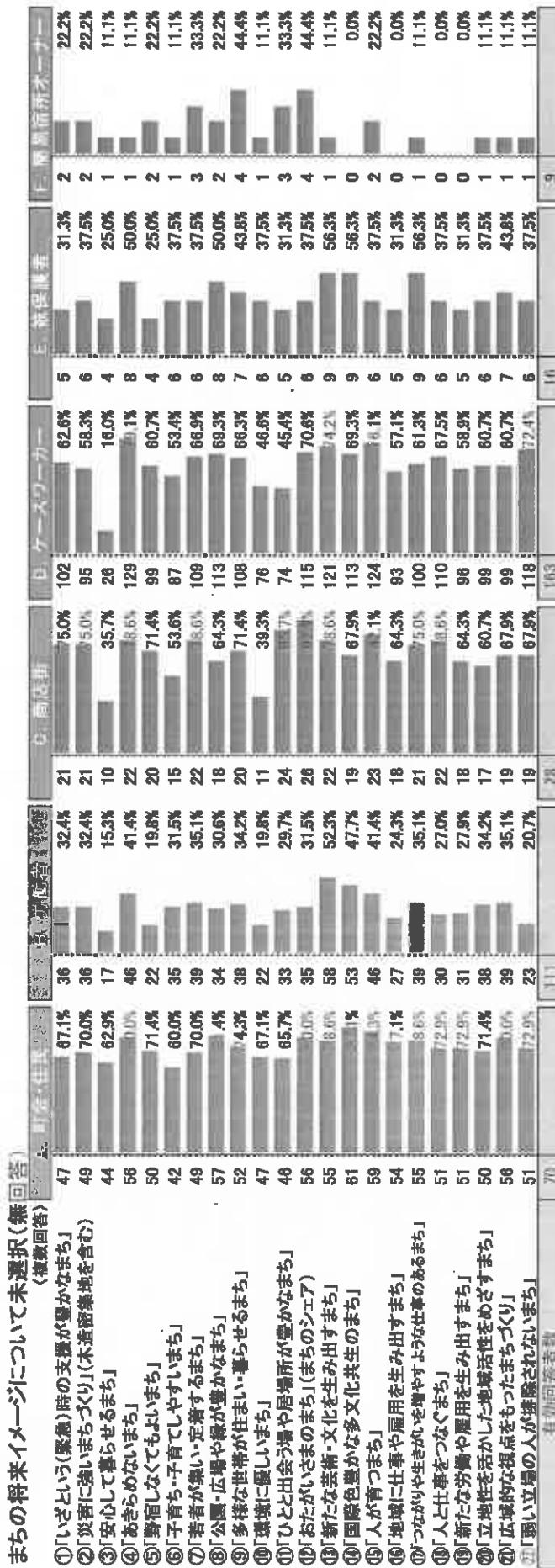


まちの将来イメージでとても大切だと思うこと



- 全体的な特徴としては、「③安心して暮らせるまち」「⑥子育ち・子育てしやすいまち」「⑩環境に優しいまち」「⑪ひとと出会いうつくや居場所が豊かなまち」「⑯地域に仕事や雇用を生み出すまち」が特に評価が高い。
- 町会・住民、商店街、簡易宿所オーナーは、「②立地性を活かした地域活性をめざすまち」の評価が高い。
- 労働者、被保護者は、「②弱い立場の人が排除されないまち」の評価が高い。
- 簡易宿所オーナーは、「⑬新たな芸術・文化を生み出すまち」や「⑯新たな労働や雇用を生み出すまち」の評価が高い。

△ それぞれの属性の立場で評価の違いがあるものの、「安心して暮らせる」「子育ち・子育て」「環境に優しい」「出会い・居場所が豊か」「地域に仕事や雇用を生み出す」といったキーワードについては、どの属性も大切だと感じており、将来イメージを共有するうえで重要なキーワードとなっている。



まちの将来イメージで大切だと思う理由【自由記述】

		①緊急時の支援	・生活困難者支援とこのまちの次の時代を担う世代が必要
	運営が大切	②安心して暮らせる	・他の地域ではできないようなサポートや取組み ・防犯対策を強化して、若い子育て世代をどんどん増やす
		③子育ち、子育て	・治安のイメージが変われば、人が生活の場として住み、子どもが地域の学校へ通い、観光客も増える。ここほど便利な場所はない
		④多様な人が詰めらたら良い	・人が増えないことにはまちが盛んにならない(特に子育て世代)
	環境が大切	⑤多様な世帯、暮らし	・多様な人が詰めらたら良い
		⑥美化・環境	・煙草のポイ捨て(罰金制度)
		⑦ひとと出会う場や居場所	・男性高齢者の孤立が今後も大きな問題になると思います。社会的孤立と貧困対策を両立させる取り組みが必要なのでは
A. 町会・住民	文部居場所が大切	⑧新たな芸術・文化を生み出す	・色々な地域の人達でもだれでも参加出来るイベントが今もあります。もっともっとつながりを深めたいです
	駅前活性化が大切	⑨立地性を活かした活性化	・立地の良さを活かしたまちづくり
		現状	・人口が減り静かになるのは基本的には歓迎できる
		まち全体のイメージや施策	・路上生活者や泥酔者もこのまちらしくて良い ・今ある良さが、より良くなっていくといいと思う
	その他		・考えたようにならんから、考えない

連携が大切	①緊急時の支援	<ul style="list-style-type: none"> NPOとつながる事が大事 ・火事が多い ・災害に強いこと ・災害に力をついたとしても困る
	②災害に強いまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・30年前と比べてすごく安心して暮らせるまちになった ・この地図のイメージが悪いから、安心して暮らせるまちがいい
	③安心して暮らせる	<ul style="list-style-type: none"> ・あいりんに来たとき物騒がった ・まだまだホームレスが多く、それを解決したうえでたくさん的人が来て、まちが活性化することが大切
	④野宿しなくても良い	<ul style="list-style-type: none"> ・公園にテントはないまうがいい ・野宿問題があるから ・野宿しなくて良いまち
	⑤子育ち、子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が働きやすくてやすいまちが良い ・若い人が増えたほうが良い
	⑥若者が定着するまち	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人と今までいる労働者が共存できるまち
	⑦公園・広場や緑が豊かなまち	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人が生むまち ・高齢者の住むところが不足しているから(高齢化社会も問題の先走りになっている) ・人が少ないので増えてほしい、女性も増えていければ人口も増える
	⑧公園・広場や緑が豊かなまち	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみは全般的に減ってきてはいるが、まだ多いと思う ・あいりん地域の汚い印象をなくしたいと思う
	⑨多様な世帯、暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ問題がやっぱり気になる ・初めて西成に来た時にごみがすごく多かった ・環境のこととは大切なこと ・ちゃんと美しいのは嫌だ
	⑩美化・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・交流出来ることが大事
B. 労働者	⑪ひとと出金う場や居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・交流出来るこどや居場所があることが大事
	⑫つながり・仕事・役割	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者は、仕事や役割があつて居場所になる ・生まれた所以外でも、地元だなど感じられるよくな、つながりがある事が大事 ・人とのつながりが大事だから ・好きな仕事を見つけられる ・きちんと働けるまち ・安心して仕事ができるようにしてほしい ・仕事の仲介が賃金をはね過ぎ
	⑬就労が大切	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事のことは大切 ・仕事や雇用について大切だと思っている ・日雇いの雇用を生み出してほしい ・労働者の権利を充実してほしい ・高齢者でもできる仕事が充実してほしい
	⑭人と仕事をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事や雇用について大切だと思っている
	⑮就労支援	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援

就労が大切 駆前活性化 が大切	①新たな労働	・新しい人が来たら自分たちの立場が違いやられてしまうのではないか心配
	②広域的拠点の まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域が活性化すれば良い ・いま、この地域が孤立している ・ドヤの値上げにつながらないような開発をしてほしい ・今いる人が排除されないようにしてもらいたい ・再開発のこなさを感じている ・高齢などが直上がりでやらせなくならないように ・弱い立場が排除されないことが一番大切 ・弱い立場の人が排除されない事が一番重要、大事 ・労働者のまちとしてのイメージを考えない限り、ここに住んでいる労働者自身の意識が変わらない ・世康なまちが大切
	③弱い立場の人 が排除されない まち	<ul style="list-style-type: none"> ・今までのあいりん地域のイメージ(豊富多い、ゴミが多い、汚い)を取り除くべきだから ・若者が地元人が集まらないと、業者も来ない ・働くまちでよし、 ・日雇いのまちから、共生のまちになつてほしい ・イメージの改善が大事。このまちを良くしたいと思っている人がいる ・平和なまちになつてほしい、 ・賃宿者を生活保護にしていくだろう ・子どもは住んだらダメ ・公園を整備すると年寄りが来るからダメ ・ゴミが少なくなった ・ここで仕事はやる気が出ればできるが、仕事をしていない人が多い
	現状	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者は、自分の生活を変えようといない田舎に移住でもしたほうがいいのではないか ・仕事をあぶれた日々がよくとライフラインが危ない ・普通のマンションがない ・地区ごとに役割を分けたりいろんなコミュニティができる ・全部実現は理想 ・全部が大事だと思う ・「とても大切」がつくものはなかった ・「子育ち・子育てしやすいまち」「多様な世帯が住まいを楽しめるまち」「環境に優しいまち」「若者が集い・定着するまち」「公園・広場や緑が豊かなまち」「多様な世帯が住まいを楽しめるまち」「開拓精神特に無理な話
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・直親と喧嘩してしばらく会つてない、
	その他(分類不可)	

連携が大切	③安心して暮らせる	・人情味あふれる懐の深い下町の良さは残しつつ、安全で活気のあるまちになてしまいといいう理由から
	⑨多様な世帯、暮らし	・とにかく安心安全なまちにして経済を盛り上げたい、過疎化していくので外から人を入れる。その度に安心・きれいな環境、そして皆仲良く、笑顔のあるまちに思います
環境が大切		
交流居場所 が大切	⑩新たな芸術・文化を生み出す	・芸術文化は、大阪が本当に取り組まないといけない、強みにしないといけない、「美しい」もでなし、大阪でしかできない
就労が大切	⑪人と仕事をつなぐ	・とにかく働く人を増やしてほしい
駅前活性化 が大切	⑫立地性を活かし た活性化	・交通の利便性と共に発展すること ・若い人に頼頼つてほしい今もがんばっているが、そのうえで)。高齢化が進んでいるので
C. 商店街 まち全体	⑬まち全体のイメージや対策	・若い人に頼頼つてほしい今もがんばっているから ・心書かながねがあるまちになってしまいから
	問題・フレーム	・人がやってくれると思っている ・プリッジ(橋渡し)を切るのはアット
	その他	・あんまりきれいにしきすぎはよくない ・よくなるイメージが付いてこない ・まちの将来のイメージなど無理 ・5年後には住んでいない
D. ケースワー カー	①緊急時の支援	・緊急時に助け合え、きれいでまちになることでイメージがかかるのではないかと思ったから ・生活に困れば、すぐに生活保護につながりやすい環境はいいことなので、そのまま生かしたい ・担当している地域が木造の古い住宅が多く、不安を抱えている人が多い、 ・建物の老朽化、地盤など、災害について不安があるため災害に強いまちづくりが大切だと思います ・災害対策により、まちのイメージが変わる
	②災害に強い まちづくり	・災害に強い、子育て世代を呼び込み ・豊もないような3層1間の部屋、火災が起こったときに逃げ場のないような環境を改善するべき、引きこもりの原因の一つである ・大災害時などに「人と人とのつながり」が「まちの団結」につながると思うから ・南海トラフが起こる地震が高いため、災害に強いまちにしてほしい ・老朽化した建物も多く、火災の危険性も多いので
	連携が大切	・安心して生活できる環境が必要 ・犯罪などの悪いイメージの払拭 ・治安が悪い、こわい、等のイメージがあると思うので、安全で安心できるようものが大切だと思ったから
	③安心して暮らせる	・西成は犯罪が多いイメージがあるため、その対策を行うことで住みやすくなってしまうから ・ドヤ街が密集しており、自転車も道路にはみ出でおり、道が狭く、子どもや高齢者が歩くのも危険である ・すでに犯罪が身近にあることの恐怖を感じるため(嘗せし割) ・まず治安が良くならないと(イメージだけでも)人は集まりません。今後環境、治安が良くなれば、子育て世帯等が居住していくと思ないので

		<ul style="list-style-type: none"> ・まちをきれいに、街灯を増やし明るくして犯罪が起きにくいまちにしてから、就労のまちにすべきと考える ・安心 安全でなければまちのイメージはよくならないと思うから ・安心して暮らせることが大事 ・安全、安心、衛生を上位に考えました ・安全で衛生的なまちになれば、自然と人が集まるまちになると思う ・安全なまちというイメージが大事 ・せい制の犯罪がいる人の住人は未だに多い ・環境が良くないと生きていれば人が集まってくれると思うから ・環境を整えることで住みやすい地域となり 定住する人口が増え 子どもも増えることで、活性化され、雇用が増加する ・現在のイメージは危険とか悪物・犯罪が多いといったイメージが思われるでイメージが払拭されることが必要 ・現状をかえりみて。自分がこのまちに住み子どもを育てたいかと言わわれると厳しい、人を定着させるには安全な環境をつくり、子育て、若者が住みたいと思えるようにしたい、 ・犯罪減少により、まちのイメージが変わる ・治安の悪いイメージが子育て世代や若い人を遠ざけているように思う ・治安を良くして、子育て世代を呼び込み ・西成は危険というイメージが強いいため、犯罪をなくすことが大事 ・多様な人々が安心して暮らせるまちづくりが重要だと考えるため ・犯罪は特に振他させないといけないとと思う。そこからすべての悪循環につながっていると思う ・犯罪が多いまちのイメージが怖いため ・犯罪防止に力を入れ、安心して暮らせるまちづくりが大切だと思います ・犯罪が多く子を持つ世帯が年入してきたいたいと思わないと思う ・未だ犯罪が多いいため ・野宿者が多いまちのイメージが強いいため ・近隣での就労先がないため ・子どもがのびのびと暮らせるというのは大切だと暮らすから ・あしりんの悪いイメージを断つめにも、若者や子どもが安心して生活できるように進めていくべき ・イメージ「犯罪が多いここで育てようとは思わない」 ・高齢者、外国人の割合が増え、その方が利用する施設が増えてますが、子どもたちが利用する施設ができていないと感じるため ・子ども、若者、女性は活性化には必要 ・子育て環境をつくることで、まちがより良くなると思うから ・子育て世代、若者に向けてのまちづくりが必要 ・子どもや若者がまるまちにしていかないよ衛星に差退する ・子ども若者にとって良い環境を作っていく事がこのまちの将来、未来につながっていくことだと想うため ・単身世帯者だけではなく、子育て世代が暮らしやすいほうが良いと見たため ・市内でも高齢化が進んでいる区であり、若い人に来てもらえる、住みたぐる魅力のあるまちづくりが必要
③安心して暮らせる	D. ケースワーカー	<ul style="list-style-type: none"> ・野宿者が多いまちのイメージが強いいため ・近隣での就労先がないため ・子どもがのびのびと暮らせるというのは大切だと暮らすから ・あしりんの悪いイメージを断つめにも、若者や子どもが安心して生活できるように進めていくべき ・イメージ「犯罪が多いここで育てようとは思わない」 ・高齢者、外国人の割合が増え、その方が利用する施設が増えてますが、子どもたちが利用する施設ができていないと感じるため ・子ども、若者、女性は活性化には必要 ・子育て環境をつくることで、まちがより良くなると思うから ・子育て世代、若者に向けてのまちづくりが必要 ・子どもや若者がまるまちにしていかないよ衛星に差退する ・子ども若者にとって良い環境を作っていく事がこのまちの将来、未来につながっていくことだと想うため ・単身世帯者だけではなく、子育て世代が暮らしやすいほうが良いと見たため ・市内でも高齢化が進んでいる区であり、若い人に来てもらえる、住みたぐる魅力のあるまちづくりが必要
⑤野宿しないでも良い		<ul style="list-style-type: none"> ・野宿者が多いまちのイメージが強いいため ・近隣での就労先がないため ・子どもがのびのびと暮らせるというのは大切だと暮らすから ・あしりんの悪いイメージを断つめにも、若者や子どもが安心して生活できるように進めていくべき ・イメージ「犯罪が多いここで育てようとは思わない」 ・高齢者、外国人の割合が増え、その方が利用する施設が増えてますが、子どもたちが利用する施設ができていないと感じるため ・子ども、若者、女性は活性化には必要 ・子育て環境をつくることで、まちがより良くなると思うから ・子育て世代、若者に向けてのまちづくりが必要 ・子どもや若者がまるまちにしていかないよ衛星に差退する ・子ども若者にとって良い環境を作っていく事がこのまちの将来、未来につながっていくことだと想うため ・単身世帯者だけではなく、子育て世代が暮らしやすいほうが良いと見たため ・市内でも高齢化が進んでいる区であり、若い人に来てもらえる、住みたぐる魅力のあるまちづくりが必要
環境が大切	⑥子育ち、子育て	<ul style="list-style-type: none"> ・野宿者が多いまちのイメージが強いいため ・近隣での就労先がないため ・子どもがのびのびと暮らせるというのは大切だと暮らすから ・あしりんの悪いイメージを断つめにも、若者や子どもが安心して生活できるように進めていくべき ・イメージ「犯罪が多いここで育てようとは思わない」 ・高齢者、外国人の割合が増え、その方が利用する施設が増えてますが、子どもたちが利用する施設ができていないと感じるため ・子ども、若者、女性は活性化には必要 ・子育て環境をつくることで、まちがより良くなると思うから ・子育て世代、若者に向けてのまちづくりが必要 ・子どもや若者がまるまちにしていかないよ衛星に差退する ・子ども若者にとって良い環境を作っていく事がこのまちの将来、未来につながっていくことだと想うため ・単身世帯者だけではなく、子育て世代が暮らしやすいほうが良いと見たため ・市内でも高齢化が進んでいる区であり、若い人に来てもらえる、住みたぐる魅力のあるまちづくりが必要

	環境が大切	⑦若者が定着する まち	・若者の奇抜なアイデアがまちの活性につながるかも
		⑧公園・広場や緑 が豊かなまち	・公園等一部の中高年男性の宴会場化が見られるため ・西成は外国人の人も多いため、多様な世帯が住みやすいまちにする必要があると思うから ・まちの中への流れを作り、「あいりん地区」への固定観念を持つた世代へ交代することで、まちの活性化に繋がると思います
	⑨多様な世帯、 暮らし	・まちがきれいで人が集まると思うから ・若者・子育て世帯の住みやすいまちになつて欲しい ・若者が住み、よい環境が必要	
		・安定した居住環境が必要だと考える ・単身世帯が多く、女性では住みにくいイメージがあるため ・まちがきれいで人が集まると思うから ・このまちはゴミのポイ捨て、落書き等はできないようゴミロール等強化	
	⑩美化・環境	・新生面から見ても誰が多い ・道路、空地にごみが多いため ・やらゆる方が地域活性をもち、生きがいを感じながら安心して暮らせるまちづくりが大切であると感づいため ・地域以外でも交流が必要	
		・高齢世帯が孤独にならないようにする必要があると思うから ・世代を超えた関わりが必要	
	D. ケースワー カー	⑪ひとと出会う場 や居場所	・西成は人情があるまちの人との繋がりを大切にした方がいいと思います ・交流の少ない単身者が多いと考えており、孤立せず助け合えるまちであることが大事だと思います ・高齢になると、つながりが希薄になつていて、つながりを持つことが大切だと感じるから ・高齢者、単身者の方が多いので、人とのつながりを持つ場所や支援施設が必要
		交流居場所 が大切	・単身世帯が多く、孤独、孤立した生活を送っている方のために繋がりが必要 ・单身男性高齢者が多いので孤独感が多くの人があり、交流・居場所が大切だと思 ・地方出身の単身高齢者が多く、孤独感も多いため、交流・居場所が大切だと思 ・まち全体に孤独感なく住民全体が外国人だけではなく住民同士のつながりを作る ・居場所者が過ごしやすい場づくりが必要。人を増やすよりも環境整備が優先 ・いろんな状況の人が多いため。他との関わりが少ないように思つたため
	⑫おたがいさまの まち	⑬新たな芸術・文 化を生み出す	・生活を共有できるスペースを作る ・芸術や文化を生み出すことにより人が集まる
			・ドヤを外国人や旅行者向けのホテルに変更すべきであると思う ・あいりんの悪いイメージを断つためにも、外国人観光客が安心して生活できるように進めていくべき ⑭国際色豊かな まち
			・大勢の外国人に来てもらつたらいいと思う ・外国人観光客も多いので、なんば新今宮周辺が賑わえば良いと思う ・外国人観光客の利用で国際色豊かなので、安全なまちづくりをすめるのがいいと思います ・外国人人が住みやすい場所なので

<p>①仕事や雇用を生み出す</p> <p>②つながり・仕事・思ひから</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちが仕事をや雇用で潤すことにより新しい展開が生まれる ・仕事を創出することで、生活保護ありきのまちから脱却する必要がある ・仕事が見つからず悩んでいる人も多いため、仕事ができない人が地域の中でつながりを作り、生きがいを増やすことが大切だと思われるため ・まず、日雇ではない就労することを第一に、それが定着すると、家庭を持ち、子育ての出来るまちになるのではないかと考えられるため ・経済的に自立できる要素が求められる ・刑務所を出所したばかりの人があわざを聞いて西成へ保護の相談に来られることが多い。プランクのある人たちが働ける場を増やす必要があると思う ・態度な方でも雇用につがらない ・就労先を選んでやすることで、まちがより良くなると思うから(安心して暮らせるまち、地域活性) ・就労の機会を増やし、他で生活していくまるちづくりが必要だと思う
<p>③人と仕事をつなぐ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これからは、若い人や女性が社会進出し、活躍することが大事 ・高齢化している区のため、若者が住みよく仕事をしやすい環境づくりが必要 ・子ども、若者、女性は活性化には必要 ・西成区は立地などを考えるととても良い区だけれど、観光客や障がい者が多い割に新今宮駅にはエレベーターもなく段差もとても多い
<p>④立地性を活かした活性化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都会へのアクセスも抜群の立地を活かしたまちづくりをするのがいいと思います ・星野リゾートの建設に伴い良いイメージがなくなり、地域が活性化すれば人も集まると思うから ・星野リゾートでイメージアップさせて、同時に西成のイメージも一気に変えてしまう ・西成区は交通の便が良く立地性を活かし、まちづくりが必要と思われる
<p>⑤地域的視点のまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広域的視点を持つことで固定した考え方方がなくなる ・あいりん地域を広域的な視点を持つたまちづくりを進め生きがいのある仕事を増やすないと、魅力のあるまちにはならないと思う ・あべの再開発が進みまち並みが結構になつていき西成がどの境から見る2つの区の違いはなんとも言えない気持ちになりがち ・あいりん地域と同様の問題がその他の地域にも見られるため ・いろんな世帯が助け合いながら暮らし立地の人も包括したまちにすることが大切だと考える
<p>⑥弱い立場の人</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弱い立場の人達と共生できるまちづくり、希望が見い出せるまちづくり ・弱い立場の人を支える取り組みは必須かと思 ・弱い立場で多様な生き方をしている人が集まりやすいまちであると思われるので、そのような人が暮らしがやすいような支援が充実することで、すべての人が生活しやすくなると考えたため ・あいりんという地域のイメージが非常に悪く近寄りがたい存在である ・あいりん地域は人とのつながりがない人や障がいをもつた人など、地域に包摵されて暮らしていると思うが、以前のイメージが先行し周囲からは他の地域と異なると思われるからなので、もっと外からも入りやすい地域にしていけばいいと思う ・あいりん地域も西成区であるため特別扱いしないまちづくりが必要だと見える ・何かにくわくするような楽しみのあるまちづくり ・過去の経験やノウハウを今後のまちづくりに活用すべき ・まちのイメージが生まれとなっている
<p>まち全体のイメージや対策</p>	

	<p>・現在の西成区は、「治安が悪い、生活保護、日雇労働、ホームレス、高齢化」のイメージが強く、「犯罪、子育て、地域、西成区全体の対策が必要</p> <p>・古き良き時代を取り戻せないように、昔は当たり前にあった遠い親戚よりもかくの他人という観点を再確認すべきであると思う</p> <p>・今の西成区の特徴や長所を生かしながら、他のまちとは違う、西成らしいまちづくりを目指すべきだと思うから</p> <p>・今までの西成区の悪いイメージを一掃するために必要</p> <p>・今も「怖い、危ない」というイメージが有ると思います</p> <p>・住みやすいイメージが必要</p> <p>・自助、共助の力を取り戻したい</p> <p>・若者や外国人などエネルギーのある人々が中心となって、今までとは違うまちに変えていった方がよいと思うため</p> <p>・人々が努力するまち</p> <p>・世間で言われる西成＝犯罪、生活保護のまちといいうイメージを払拭することが大事</p> <p>・西成＝汚い、怖い、暗いなどのイメージを無くす努力が必要であり、西成に被保護者が多い区という負のイメージを変えないといけない</p> <p>・あるいは地域は全国的に生活保護のまちとして有名でありマイナスマレージが多い。地域を本筋に變えていく必要がある</p> <p>・西成に行けば何とか生きていけると全員から良いを求めてくるから、必要なまちだと思った</p> <p>・西成区のイメージを変える必要がある</p> <p>・西成区のマイナスマレージ（犯罪や貧困）について、まずは改善しなければ良くならないと思う</p> <p>・誰もが自分の存在を認められ、安全に安心して、自分らしく生活できるような地域でありたい</p> <p>・犯罪や衛生面、野宿者等安心して子どもを育てるためにマイナスマレージを取り払い、そこに住む人たちが当たり前に仕事に就き、家族と暮らすことのできるまちづくりが大事であると感じたため</p> <p>・生活保護のイメージが強く企業があるイメージがない</p> <p>・地域性を活かしながら地域力を向上させていくことが大事だと思っため</p> <p>・弱い人達が集まる場所という大きな弊害は変わらないと思う。それゆえ、弱い人に手を貸さない</p> <p>・他からみて住みやすいと感じられる</p> <p>・とても大切だと思うものがありませんでした</p> <p>・なんどなく</p>
D. ケースワーカー	<p>まち全体のイメージや対策</p> <p>その他</p>

E. 倍保護者	環境が大切	⑥子育ち、子育て	・30代の働く豊、子育て層を増やしてほしい ・子ども、若い世代が集まるまち
		⑦若者が定着するまち	・子どもが増えることが大事 ・若者が住めるまちにしたい
		⑧多様な世帯、暮らし	・若者が住めるまちにして活性化してほしい ・高齢者が多くいるまちにしたい ・お金がなくても生活できるまち
		就労が大切	・人と仕事をつなぐ ・日雇いの紹介機能、健全な日雇い会社
F. 商易宿所オーナー	駅前活性化が大切	まち全体のイメージや対策	・西成のイメージを良くしたい ・消費者センターのような日常の困ったことを相談、解決できるところがほしい
		その他の	・消費者センターのようないくつかの施設をつくる
		就労が大切	・人と仕事をつなぐ ・日雇い労働者を一生支えるシステムが大事
		駅前活性化	・立地性を活かし
		が大切	・北側は43号線、南海新今宮駅1分の好立地なので、特に商業地としてうまく活用していく

- 労働者は「環境」や「就労」「駅前活性化」に関する意見が多い。環境については「⑥野宿しなくても良い」「⑩美化・環境」、就労については「⑪人」と仕事をつなぐ、「駅前活性化」については「⑫弱い立場の人が排除されないまち」についての意見が多くあがっている。
- ケースワーカーは「連携」や「環境」「交流居場所」に関する意見が多い。連携については「③安心して暮らせる」、環境については「⑥子育ち、子育て」、交流居場所については「⑪ひとと出会う場や居場所」についての意見が多くあがっている。また、まち全体のマイナスイメージを変えていくことについての意見も多くあがっている。

(5) このまちの良いところ、今後も残したいところ

	残してほしい場所・建物	娯楽・飲食店	立ち呑み屋
	セーフティネット・支援		<ul style="list-style-type: none"> ・いざという時の生活支援が充実している
A. 町会・住民	残してほしい機能・システム・仕事		<ul style="list-style-type: none"> ・生きしていく上でのセーフティーネット ・ここで手をかりて生きてきる人がいる。このまちだから対応できることがあること ・豊かな社会的資源 ・人とのつながりが強い ・今の元気な人とのつながり ・近りんの人達や互いに生まれ育った人ととのつながりがある ・何かあつたときに力を合わせられることがある ・支援団体が連携している ・人がとてもフレンドリーで話しやすい人が多い ・見知らぬ人でも困ついたらすぐてくれる ・住みやすいまち
	まちの雰囲気		<ul style="list-style-type: none"> ・ふとこころの深さ、いろんな事情を抱えていても暮らせる ・気をつかわなくていいまち ・誰でも受け入れる街の深さ ・誰多などころ
	生活利便性		<ul style="list-style-type: none"> ・交通の便、買い物に便利なところ ・交通の利便性 ・交通・買物・文具の店が多い ・通り暮らしには何かと便利 ・交通、買い物
	活動		<ul style="list-style-type: none"> ・行事は守っていきたい、守っていくには若い子育て世帯が残えないといけない

		<ul style="list-style-type: none"> ・あいりんセンターは残してほしい、 ・居場所であるセンターで憩つまりしている人が排除されないように、不利益にならないようにしてほしい、 ・センターのどのような施設
あいりん総合センター	支援施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・このセンターのよきな施設 ・センターで休める憩り場のスペース(ゆっくりできる居場所) ・寄り場は残してほしい、 ・求人紹介、労働者が集まる場所「寄り場」の保持 ・センターはこのまま残してほしい。壁も残れるし、夜は壁を三枚重ねて残る ・センターで、たばこの吸える場所を残してほしい、 ・センター(県能も含め)は残したほうがいい、 ・あいりんセンター
残してほしい場所・建物	B. 労働者	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとの家(飲食)を残すべき ・シェルターを残してほしい(緊急時に棲むところがない) ・新今宮文庫 ・三億紫 ・シエルター ・ふるさとの家 ・保健福祉センター分館(旧市更生) ・大阪社会医療センター
公園	簡易宿所	<ul style="list-style-type: none"> ・公園は残して、子供が集まれるように ・安い簡易宿所 ・気軽に入れる、簡易宿泊所 ・合法・合法でどちらが、井打などの楽しめる場所 ・車ガソの飲食店など ・センターの仕事紹介機能は残してほしい(建て替えて貢ても) ・どんな人でも働きやすい仕事を紹介(特徴・まち美化など) ・ここに来たら仕事につながることができるところ ・センターの労働機能(運営者でもいいが) ・お年寄りが住けるまち ・いろんな仕事につけるところ ・センターにきたら仕事があるということ ・あいりんセンターの機能を残してほしい、 ・求人機能
	残してほしい機能・システム・仕事	

		<ul style="list-style-type: none"> ・行き場がない人が来やすい、仕事につけるセンターの労働機能を残してほしい ・仕事(情報)があるところ ・仕事がある、駆けるまち ・仕事が探しやすい ・仕事を見つけやすく隣に就きやすい ・日雇い労働のような何もわからなくて簡単に仕事が見つかること ・仕事がみつかるところ ・気圧にセンターに来れる ・生活に困ってでも来らすぐ仕事が見つかる <p>労働機能</p> <p>仕事紹介</p>	
		<p>働くのに最高のまち</p> <p>・労働者にとって住みやすいまち</p> <p>・いろいろあって流れ着いてきた人でも最後のセーフティネットとしてとにかく生きていける点</p> <p>・困った時に最短限生きていけるところ。倒れた時に死なない、なんとかなる、そういう人がたくさんいるからどうにかしてくれる</p> <p>最後の受け皿になるまち</p> <p>・時には孤独でいられるし、助けてほしいときは助けてくれる</p> <p>・自由を求めて人が集まるまち</p> <p>・弱い人が来るからそれをフォローできるいろんな仕組み、制度、取り組みがある</p> <p>・受け皿となっている</p> <p>人を助けるボランティアの活動</p> <p>・生活がしのぐことができる点(雇恵の仕事に落ちてもここなら大丈夫かなと思う)</p> <p>・体の弱い人たちの居場所、仕事のサポート</p> <p>・誰でも受け入れてくれるまち。困った人の受け皿</p> <p>・誰でも受け入れる雰囲気ないまちでほしい、しかし、ここから出られる支援を減し、並めてほしい</p> <p>・中卒低学歴、日雇い人間がその日限り何か一日を生きられる受け皿としての機能</p> <p>・このまちは家賃もやすく、保証人も不要で住めるところを残してほしい</p> <p>・庭辺の人受け皿になってくれるまち、人を支えられる組織がある</p> <p>・日雇い方働きが生きていけること</p> <p>・普段生活できる場所</p> <p>・だれにも気をつかわなくても安心できる</p> <p>・仕事や生活にしんどさをかかえていても支えあい理解しあえるまち</p> <p>・仕事をしている人や住んでいる人の人間関係</p> <p>人と人のつながり</p> <p>・センターの人と一般の人とのつながり</p> <p>・仕事仲間も見つかる</p> <p>・知り合いと気さくに話ができる</p> <p>・人がいい 気持ちを分かってくれるまち</p> <p>・人ととのつながり(人情)を残したい</p>	
B. 労働者		<p>残してほしい機能</p> <p>システム・仕事</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ・気をつかわない仲間がいること ・助け合える、受け入れられるまち ・親しみやすい、しゃべりやすい ・人と人のつながりがある ・人の干渉を受けない、程よい距離感、雰囲気がある ・人の情と人情關係 ・面倒見がよい、 ・人情性が良し、 ・人情感情がいい、 ・生活しやすい人間關係
人と人のつながり		<ul style="list-style-type: none"> ・他人に束縛されないところ ・知らない人でも声かけて親しみやすい、 ・知らない人でも仲良し。助け合い、声かけあい、おたがいさま ・都合に合わせて開われる場所がある ・人情關係の風通しが良いところ ・にぎやかなどころ ・気さく、庶民的、モノが安いところ ・気楽なまち、肩がこらない、 ・気軽にやらせる感じがよい、 ・清潔、こつちやだからこそ活気がある ・今までの歴史をふまえた上でまちの雰囲気を残したい
B. 労働者 システム・仕事	残してほしい機能	<ul style="list-style-type: none"> ・自由があり車椅子がない ・まちの雰囲気が良い ・自分でゆとりがある ・人のつながりがいい、 ・ゆるるい雰囲気のところ ・ぼーっとできる ・外国人の人の流れ。人の流れがあるので活力がある ・物産が安い、 ・交通の便がよい、 ・住みやすい(家賃、食事、買い物が安い) ・スーパーや消防署など施設が整っていて品物が安い ・買い物がしやすい ・環境設備が整っているところ ・三角公園でイベントがあること
	生活利便性	
	活動	

C. 商店街 残してほしい機能・システム・仕事	人と人のつながり	<ul style="list-style-type: none"> ・気さくに声をかけられるところ ・人と人のつながりが多い、 ・人付き合いの良さ ・下町情緒をのこしたい ・人情味のあるふるる懐の深い下町。デイーブなイメージ ・人がきどらないところ。ざくばらんつきあい しくないまち ・交通の利便性 ・アクセスが良いところ ・交通の便が良い(地下鉄、南海、JR新今宮) ・古いまちで年寄りが増えていますが、住みやすいまちです ・昔みたいに祭り事・盆踊り等をしてください ・昔のように動物園前商店街から新地(飛田)を持ひ分けた観光名所を復活(人の往来の増加を目指す)
	まちの雰囲気	
	生活利便性	
	活動	
	支援施設等	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設 ・安い小さな宿 ・宿代が安いところ ・おいしい飲食店が多いこと ・食事が食べれるところ ・古くからある店舗など ・昔ながらの商店 ・労働力のあつまる魅力 ・日暮いのまち ・お金を持っていても病院受診ができるところ ・福祉(生活保護)につながりやすいところ ・多様な人を受け入れる度量の高いところ ・誰も受け入れる人情のまち ・地域として多様な人を受け入れることができる点。但、受け入れたあと、更生していくためのフォローは必要 ・高齢者も住みやすいまち ・地域的に世話を受けてきたこと ・人情や人情つなごさ ・元々地元の人は、昔さん好意、友好的な人たち。そのような土地柄は残ってほしい、 ・交流しあえるところ ・高齢者、障がい者、小さい子ども、若者、最近は外国人旅行者等も増え、様々な人が共生して暮らせるまちである ・弱い人でもお互いに支えあえるところ ・住民感覚で地元に對して思いやりの気持ちを忘れないで欲しい ・助け合つ気持ち ・人が集まりいろいろな情報を発信できるところ ・人とひとのつながりがあるところ ・人とひとのつながりが残っている点
D. ケースワーク カー	残してほしい機能・システム・仕事	
	人と人のつながり	

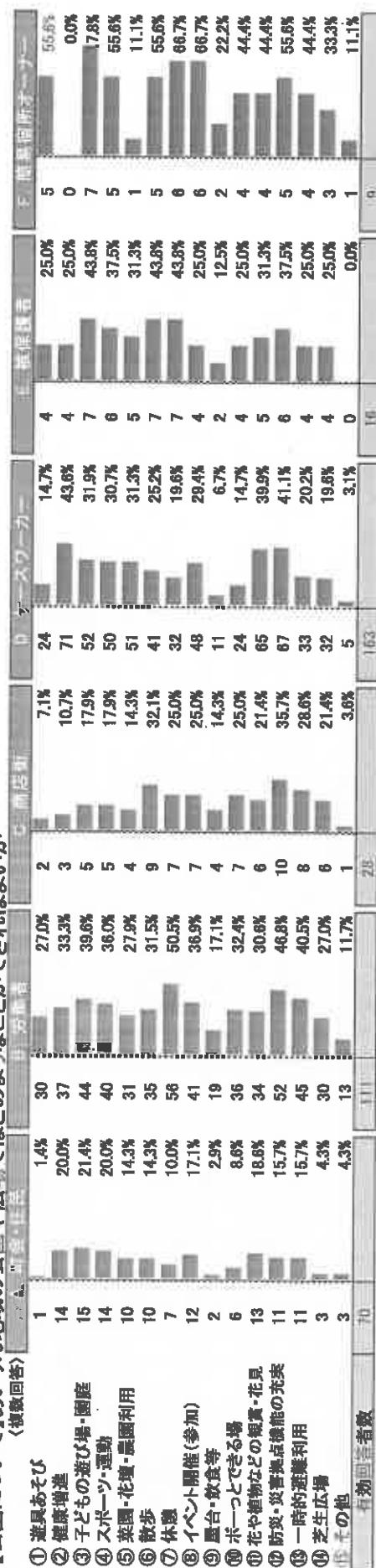
		<ul style="list-style-type: none"> ・人のつながりの良さ ・人情や歴史を問わず、共助する市民の意識が高いところ ・人情味あふれたかさ ・人情味あふれるまちであるところ ・人情味あふれるところ ・人々のエネルギー ・昔ながらのコミュニティが残っている地域も多い。それらを強化、支援していくことが重要だと思います ・地域住民のつながり 面接見の風景 ・地域住民同士のつながりが強い ・あいりん地域や飛田新地等の風情ある地域 ・どんな人でも受け入れてくれる、懐の広いところ ・下町、路面電車等昔ながらの雰囲気 ・下町の雰囲気が残っている所 ・下町情緒を残した人の心があたかなまち ・寛容さ ・懐かしい風景が残っている ・歴史的な名所が多い ・昭和のテイストを残して欲しい ・空が広い所 ・庶民的なところ ・住吉街道の古いまち並み ・まちの包容力 ・商店街の歓迎 ・昭和の雰囲気 ・暮らしやすさ、昭和30年代のような息のあるまち、雰囲気。いい意味での古さを残したところ(風景がコンビニ化、マニュアル化されたくない) ・自由なところ(人と行き交う商店街、人がいき者の自立の自由な外出) ・他の地域では受け入れられない様な人も受け入れる寛容さ ・混沌とした雰囲気は、銀光賀屋になると思う ・多様性 ・大阪・西を観光するには良い場所 ・敷居が低く、馴染みやすいところ ・地域のつながりが強いところ ・立地がいいが下町のような雰囲気があるので親しみやすいところを残したい ・歴史あるもの(製薬等、近代も含む) ・車のないところをのんびりする「風情」
D. ケースワーク カー	残してほしい機能・ システム・仕事	

D. ケースワー カー	残してほしい機能 システム・仕事	生活利便性 活動	主要都市に近くアクセスが良い ・物価の安さ ・地方や外国から来る人々が集まる利便性 ・植木等 みどりの活動をしている人たち ・伝統のある祭りや寺社仏閣は残していくべきだと思います
E. 被保護者	残してほしい場所 建物	あいりん総合 センター	仕事が見つけられる場所としてセンターを探してほしい ・セーフティネット・支援
F. 簡易宿所オー ナー	残してほしい機能 システム・仕事	あいりん総合 センター	人とのつながり・近すぎず、遠すぎない人間関係の距離感 ・まちの雰囲気 ・活気のあるまちを残してほしい 人とのつながり ・人と人の交流 ・交通の便が良いところ ・生活利便性 ・交通インフラなど

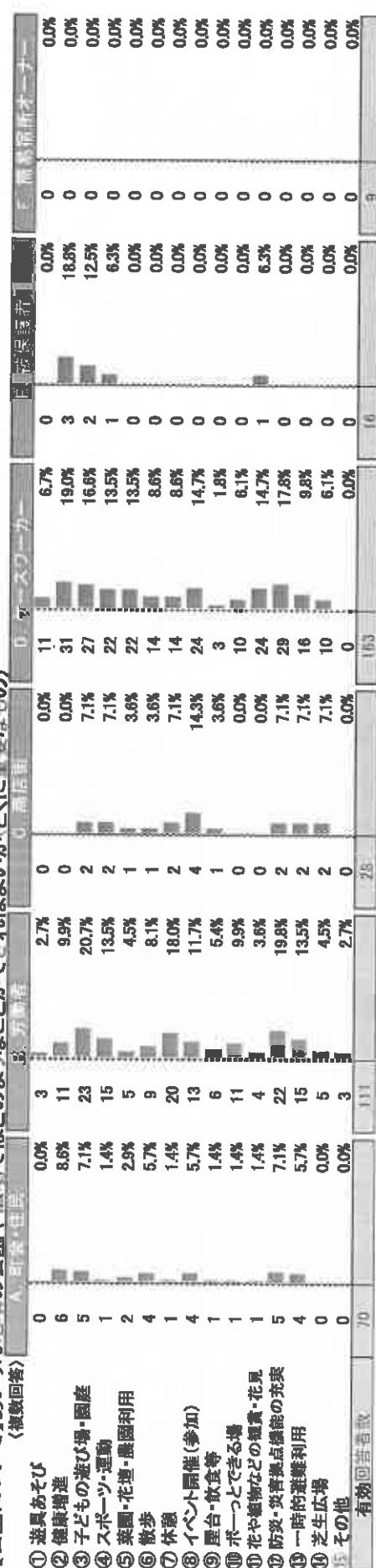
- 労働者は、残ってほしい建物として「あいりん総合センター」「支援施設等」が多く、残ってほしい機能やシステムについては「労働機能・仕事紹介」「セーフティネット・支援」「人と人のつながり」が多くあがっている。
- ケースワーカーは、残ってほしい機能やシステムについては「人と人のつながり」「まちの雰囲気」が多くあがっている。

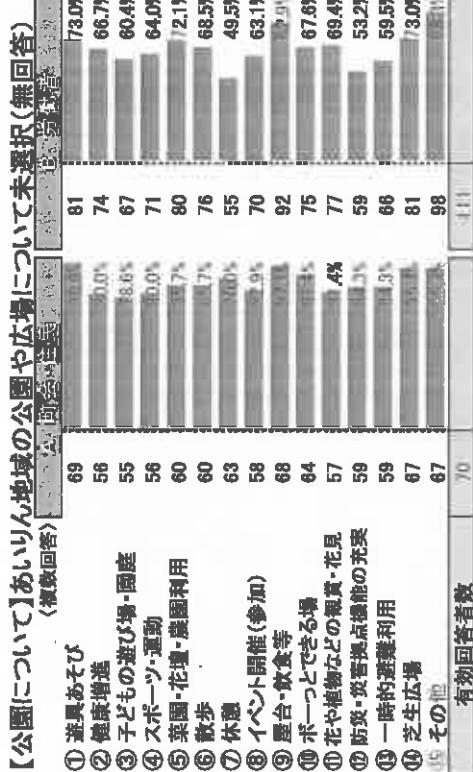
(6-1) 今後のビジョン策定・会議検討に向けて(公園①)

【公園について】あいりん地域の公園や広場ではどのようなことができるよいか

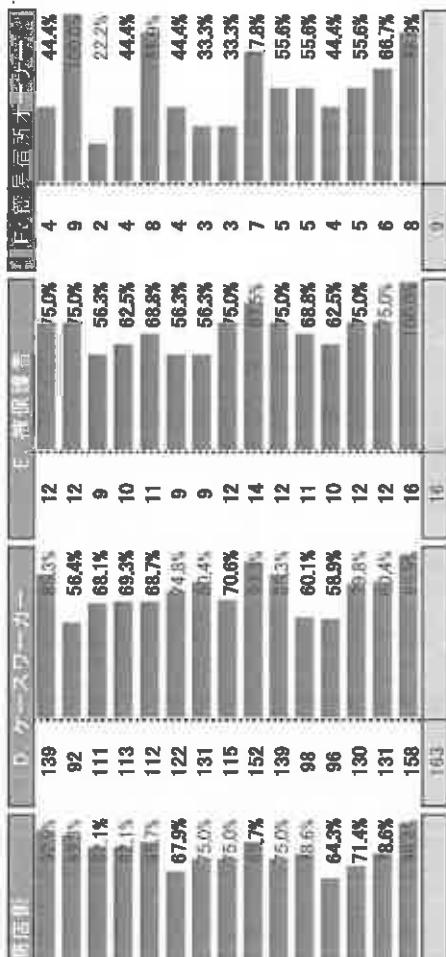


【公園について】あいりん地域の公園や広場ではどのようないかが(とくに重要なも)の)





- ・ 全体的な特徴としては、子どもや健康、慈やし、防災に関わるもののが高い評価となっている。「⑨屋台・飲食等」については全属性で評価が低くなっています。



調査①

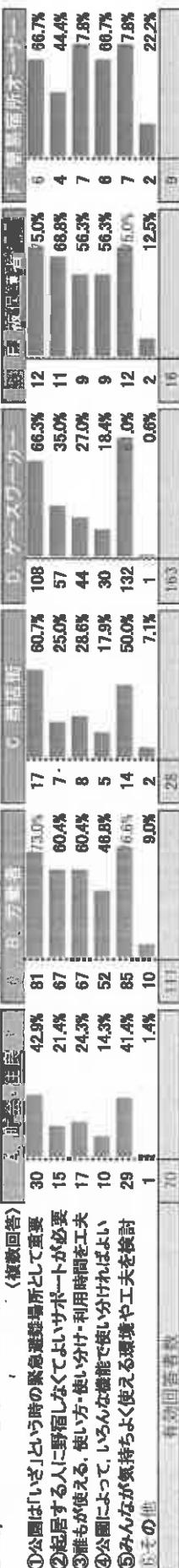
第4章 今後のまちづくりの方向性の検討にかかる具体化

【公園について】あいん地域の公園や広場ではどのようなことができればよいか【その他の意見】

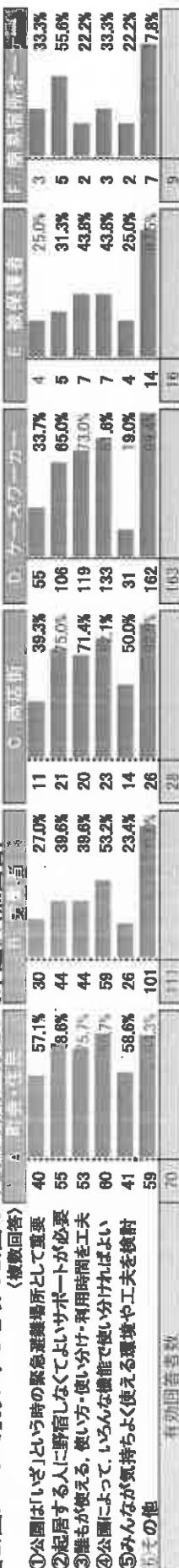
A. 町会・住民		
	イベント・活動	・たそがれコンサート ・盆まつり ・トイレ ・運動専用グラウンド ・バスの散歩する用のドックラン ・三角公園のステージを残してほしい ・大学 ・東屋、日差しを防げ座れる場所 ・木、草 ・近づきやすくなる ・交流できるような機会 ・三角公園が入りにくいので普通の公園にしてほしい ・去してからのお話 ・現状は共有できない占有はされているので
B. 労働者	できればいいもの	
	労働者	
C. 商店街		—
D. ケースワーカー	できればいいもの	・インスタ映えする何か ・安全に過ごせる場 ・無くていい
	その他意見	
E. 教保園児		—
F. 審査官オーナー		—

(6-2) 今後のビジョン策定・会議検討に向けて(公園②)

【公園について】あいりん地域の公園の今後の利用にあたつて重視だと思うこと



【公園について】あいりん地域の公園の今後の利用にあたつて未選択(無回答)



- ・ 全体的な特徴としては、「①公園は「いざ」という時の緊急避難場所として重要」「⑥みんなが気持ちよく使える環境や工夫を検討」の重要度を高く評価している。「⑤みんなが気持ちよく使える環境や工夫を検討」については全属性で評価が高くなっている。

【公園について】あいりん地域の公園の今後の利用にあたつて重要なこと【その他の意見】

A. 町会・住民 行政的な手続きを簡易にして使いやすくする

B. 労働者	・子どもたちが遊べる公園
	・人を常駐させて、サポートサービスをする ・夜になつたら掃めるべき
C. 商店街	・公園野宿者へのサポートはできているから、強制去すべき ・公園は寝起きする場所ではない ・撤去後のことを考えてほしい
	・三角公園の汚いところ(テント、小屋)をいちど全部はがして、きれいにし、そして自分で作る(新たにきれいに見せつくり直す) ・年寄りの利用も考えてください ・起居者に対して、強制立ち退きがあつてもよいと思う
D. ケースワーカー	—
	—
E. 敦保護者	・ゴミ箱があれい! 良い ・匂いの対策
	—
F. 簡易宿所オーナー	・公園で野宿はおかしい。色々なしがらみがあるかもしないが、強制ではなくサポートして普通の公園につならないといけない

(6-3) 今後のビジョン策定・会議検討に向けて(新たな労働センター)

【新たに本設される労働センターについて】あてはまるもの

	①労働者の利用のみを検討すればよい	②地域コミュニティや地域の人々と交渉機会が増えるような場	③労働で利用しない時間帯を他の用事で有効につかえるような場	④現状の使い方をふまえ、労働機関に加えて複数的な機能も	⑤労働機能を充実させるながら、配置は地場活性化につながるよう配置	⑥その他	有効回答者数
〈複数回答〉	5.7%	18	16.2%	4	14.3%	13	8.0%
①労働者の利用のみを検討すればよい	4	5.7%	32.9%	85	58.6%	9	12.5%
②地域コミュニティや地域の人々と交渉機会が増えるような場	23	32.9%	20.0%	75	67.6%	8	42.5%
③労働で利用しない時間帯を他の用事で有効につかえるような場	14	20.0%	25.7%	72	64.9%	15	45.4%
④現状の使い方をふまえ、労働機関に加えて複数的な機能も	18	25.7%	14.3%	67	60.4%	10	53.6%
⑤労働機能を充実させるながら、配置は地場活性化につながるよう配置	10	14.3%	4.3%	19	17.1%	1	41.7%
⑥その他	3	4.3%	1.0	11	11.1%	28	5.0%
有効回答者数	10	10	111	111	111	163	163

【新たに本設される労働センターについて】未選択(無回答)

	①労働者の利用のみを検討すればよい	②地域コミュニティや地域の人々と交渉機会が増えるような場	③労働で利用しない時間帯を他の用事で有効につかえるような場	④現状の使い方をふまえ、労働機関に加えて複数的な機能も	⑤労働機能を充実させるながら、配置は地場活性化につながるよう配置	⑥その他	有効回答者数
〈複数回答〉	66	67.1%	46	41.4%	19	67.9%	7
①労働者の利用のみを検討すればよい	47	67.1%	36	32.4%	20	71.4%	14
②地域コミュニティや地域の人々と交渉機会が増えるような場	56	51.0%	39	35.1%	13	46.4%	14
③労働で利用しない時間帯を他の用事で有効につかえるような場	52	74.3%	44	39.6%	18	64.3%	14
④現状の使い方をふまえ、労働機関に加えて複数的な機能も	60	71.7%	92	70.0%	27	84	100
⑤労働機能を充実させるながら、配置は地場活性化につながるよう配置	67	78.1%	111	80.0%	28	163	153
⑥その他	10	11.1%	111	20.0%	111	111	111
有効回答者数	10	10	111	111	111	163	163

・ 全体的な特徴としては、「①労働者の利用のみを検討すればよい」という意見以外の項目の評価が高くなっている。

- △ 労働者以外の人が使う施設としても許容している方が多く、規模や機能を検討していくうえで立地や各属性の意見も踏まえ、地域の活性化につながるものにしていくことも望まれている。

第4章 まちづくりの方向性の検討にかかる具体化

第4章 今後のまちづくりの方向性の検討にかかる具体化

【新たに本設される労働センターについて】【その他の意見】

A. 町会・住民	付加機能 交流機能 無くなれば良い	多世代の利用 レクリエーション施設を是非つくってほしい ・いいない	<ul style="list-style-type: none"> ・若者や女性など現在対象となっていない人たちも利用できる場になつてほしい 	
B. 労働者	教育 避難所	労働機能 福祉機能	<ul style="list-style-type: none"> ・労働者の適性を判断できるようなシステム、窓口施設など(能力測定、仕事のマッチングなど) ・めつちや高齢化しているので福祉機能は重要 ・生活保護でも働きたい人がいれば支援する ・ここに来れば大世のことが解決できる場にしてほしい ・本や新聞が読める場、本を寄贈する場、本の交換の場 ・居場所・休める場所を作つてほしい(1番良いのは、みんなが使用できること) ・壁で普段人に居られる場所があればいい ・障害者の居場所 ・地域の要難場所として使うべき ・労働者の声から考えてこんなにスペースはいらない、利用者数に合わせてえた方がいい ・駅前施設として交流スペースがあつてもいいが労働施設とは別にしてほしい ・労働系の内容は大きくして、土地を縮小した方がいい。小さい施設で充実したサービスを ・労働者ののみでなく、他の人たちのこととも考えるべき ・センターはなくなればよい ・女性や子どもが来てにぎやかになるのはあまり望んでいない ・よくわからぬ 	
C. 商店街	配達・規制について 無くなれば良い		<ul style="list-style-type: none"> ・労働的な機能をこれ以上プラスするのはいかがなものか ・必要ないと思う 	
D. ケースワーカー			—	
E. 被保護者	付加機能	労働機能 福祉機能 娯楽系 居場所 広場 公共施設 住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・常用履用のハローワークを入れてほしい ・高齢者でも楽しめる施設 ・映画館、劇場 ・センターで養れないように工夫すべき ・公園や広場を作る ・文部をつくる ・各戸に水回りがあるアパート(65歳以上を対象にしたもの) ・一定規模の労働機能は必要 	
F. 簡易宿泊センター	配達・規制について		<ul style="list-style-type: none"> ・労働者に特化するかわりに規模を人数にあつた大きさにすべき 	

(7) 「まちの将来を考えること」

<単一回答>		A 町会・住民、 B 労働者		C 商店街、 D 営業者		E ケースワーカー		F 築保団体	
	有効回答数	19	38	11	39.3%	51	31.3%	2	12.5%
①直接関係があることなので大切	19	27.1%	34.2%	39.3%	31.3%	51	31.3%	2	12.5%
②影響はないが将来を考えると大切	6	8.5%	29	17.9%	40.5%	66	31.3%	5	31.3%
③まだ仕方がない(あきらめている)	1	1.4%	4	3.6%	8.0%	13	6.3%	1	1.1%
④今はまだわからない(あきらめている)	11	15.7%	34	30.6%	30.6%	4	2.5%	4	25.0%
⑤関係がないので大切ではない	0	0.0%	1	0.9%	0.0%	2	1.2%	0	0.0%
⑥わからない、	3	4.3%	4	3.6%	7.1%	18	11.0%	2	12.5%
無回答	30	42.9%	1	1.0%	5.5%	9	5.5%	2	12.5%
有効回答者数	70		111		163	216		15	

- ・ 町会・住民、労働者、商店街、簡易宿所オーナーは、「①直接関係があることなので大切」の評価が高い。
 - ・ ケースワーカー、被保護者は、「②影響はないが将来を考えると大切」の評価が高い。
- ▷ 全体的には、将来を考へることについて、諦めている意見や関係無いという意見は少なく、まちの将来を考えていいくことが大切であるという認識は全員共通にあることがわかる。